



# いのちの森づくり 2020 植樹祭実施レポート

|      |                            |  |
|------|----------------------------|--|
| 団体名  | NPO 法人地球の緑を育てる会            |  |
| 活動名  | 第 16 回筑波山水源の森づくり           |  |
| 実施日  | 2022 年 6 月 5 日             |  |
| 実施場所 | 茨城県つくば市筑波 1 筑波山神社林内        |  |
| 実施状況 | 参加人数                       | 306 人  |
|      | 植樹本数                       | 1000 本   |
|      | 植樹樹種                       | シラカシ、ウラジロガシ、アカガシ、スダジイ、タブノキ、ヤブツバキ、ユズリハ、シロダモ、コナラ、ヤマザクラ、サカキ   |
|      | 指導した人の参加の有無<br>(可能であれば名前も) | 横浜国立大学名誉教授<br>藤原一繪先生   |
|      | 実施内容・イベント                  | 間伐、造成等に多くの時間を要する。植樹祭当日は、グローバルウオータ・ジャパン代表の吉村和就氏によるミニ講座・森づくりは水づくりのタイトルで筑波山の独特の気候についての講義を頂いた。   |
|      | 活動の狙いや工夫等                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>■受付で検温などコロナ対策など充分に行った。</li> <li>■戦後植えられたスギ、ヒノキ等の針葉樹を間伐、除伐して土留めに使用し、その空間に常緑、落葉広葉樹を植えて、針広混交林へと誘導し、水源の森、防災環境林として森林を再生する。</li> </ul>      |
|      | 特記事項<br>(参加者の声など)          | この植樹祭に至るまでの準備、間伐や造成作業が大変なことが分かった。これまで植えられた広葉樹の苗が健全に育っていて良かった。水源の森のことがよく分かった。   |
|      | 活動写真                       | <br> |

|  |               |   |
|--|---------------|---|
|  |               | <br> |
|  | <b>担当者連絡先</b> | 石村章子 090-7840-0496  |